

女性起業家

革新的で創造的な創業やを顕彰する「第11回女性起業家連合会主催」のスタートス(佐賀市)の西村美也子(中央)が「私一人のられての受賞」と喜んで



全国商工会議所女性会連合会の吉川稲会長(左)に表彰される西村美也子氏(中央)と北九州市小倉北区

約20人がデイサービスを利用し、スタッフ8人が勤務。「やさしい介護」をモットーに、独自で開発した音読や計算などの脳トレプログラム付きの介護サービスや、地産地消の給食の提供などを実践している。(石井亜由美)

金融円滑化法3月期限切れ

7日に対策セミナー

中小企業の資金繰りを支えてきた金融円滑化法が来年3月末で期限切れになることを受け、対応を考えるセミナーが、11月7日午後1時半から佐賀市の佐嘉神社記念館で開催される。専門家が経営

改善計画書の作成方法などを紹介し、金融機関との円滑な取引の継続について助言する。

佐賀県商工会連合会が主催し聴講は無料。定員は先着30人。講師は武雄市出身で、

中小企業のコンサルティングに詳しいMFホールディングアーツ(福岡市)の相川清氏。実際に金融機関に評価された経営改善計画書を例に、計画書の作成方法や収益改善例を解説。金融機関の今後

の動向などについても話す。聴講希望者は県商工会連合会のウェブサイトから申込用紙をダウンロードし、ファクスで0952(24)0929へ。(北島郁男)

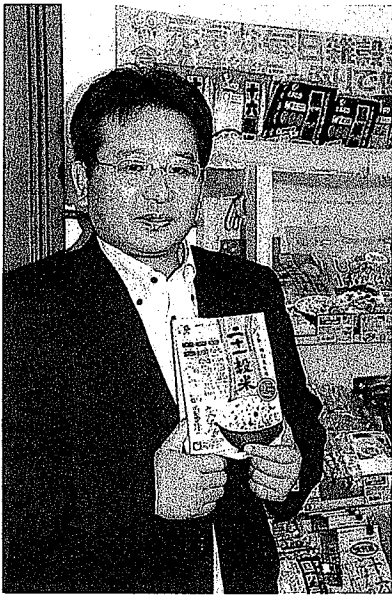


種商 (鳥栖市)

創業60年を超える米穀、雑穀専門業の種商(鳥栖市)。取り扱い品種は60種類と国内最大級。「天然の雑穀で元気をサポートしたい」と全国の生産者を1軒1軒巡り、厳選した素材だけを提供する。

主力商品の「二十一穀米」は押麦、もち玄米、キヌア、アマランサスなどを配合。食べ続けることが健康につながる。

「雑穀のソフトとして風味や食感を生かすブレンドと加工を徹底している」と話す諸富和馬常務(鳥栖市藤木町の種商)



食感の良さやうま味を感じられるような工夫を重ねて出する。「雑穀を使い、自然に近い加工やブレンドで、もちも食品を提供していきたい」

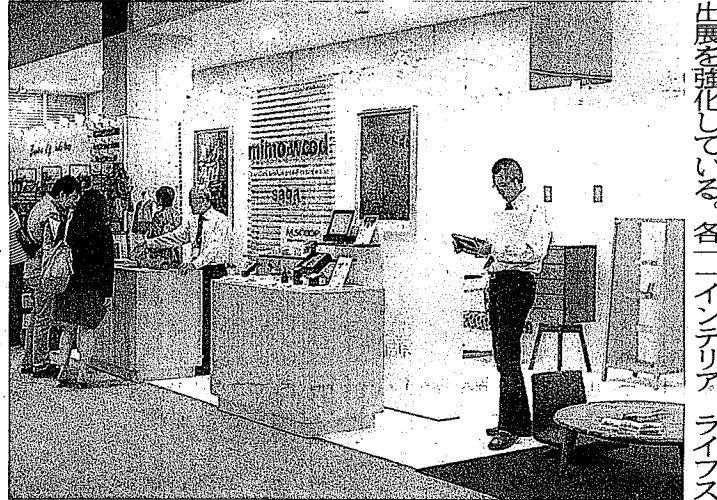
さが政経ライブ

と、国産十六穀米を使った雑穀せんべいや国産十穀入りの甘酒など商品構成を広げる。

「素材へのこだわりや健康への思いを伝えられる」と注力するネット販売で限定パッケージを準備「雑穀のプロ」として自慢の逸品だけを発信する。(梶原幸司)

「家具産地・諸富」アビ

振興協同組合 東京や大阪に出展



出展を強化している。各「インテリアライフス

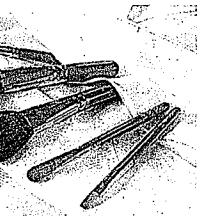
「FFIでデザイン性に富んだ家具などを出展した諸富家具振興協同組合のブース」17日、東京都の東京ビッグサイト

あのみち

県内

「たま」家「創業感謝祭」◇県内で4店舗を展開中の「たま」家が創業9周年を記念して、26日、11月4日まで、人気の「たま」いっばいシューを25%引きで販売するほか、赤卵と白卵を詰め合わせた「お祝い卵」の特別価格での販売や、

全国の逸品



野化粧筆 携帯用ブラシ5本セット産地として知られ県で化粧筆製造一尾産業(熊野町)。造にこだわって丁寧に仕上げ、毛先が肌感が瞬間、優しさが感じられる赤色軸が人気。(中国新聞社)

全国の地方新聞社47社厳選お取り寄せショッピングサイト

47クラブ だんくん 検索

「だんくん日記」も見てね!